

(対象期間：2019/8/19～2019/8/23)

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移
 (2016年1月4日～2019年8月23日)

【株式市場】

週初は、他のアジア株が堅調となる中で、インドネシア株式市場は動意の薄い展開となり、方向感を欠く展開となりました。その後22日のインドネシア中央銀行（BI）の決定会合を前に様子見姿勢が強まりました。22日、BIは予想外の2か月連続の利下げに踏み切り、株式市場は一時上昇しましたが、その後は利益確定売りに押され下落し、週間でも下落しました。

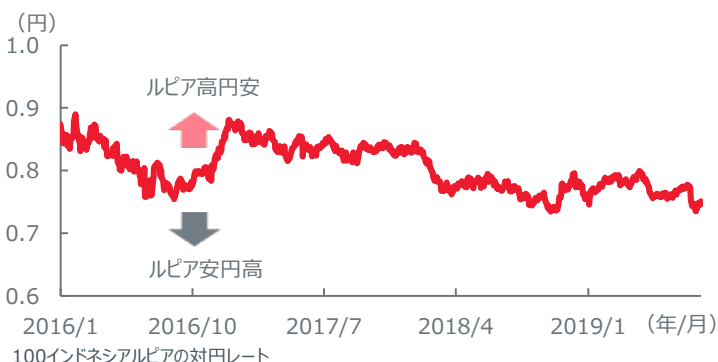
2019/8/16	2019/8/23	変化率
6,286.66	6,255.60	-0.49%

【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
 (2016年1月1日～2019年8月23日)

【債券市場】

週初は世界的にリスク回避姿勢が後退したことで、10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。20日に行われたイスラム国債の入札は、引き続き国内投資家の強い需要が見られ好調となりました。22日、市場の予想に反して、BIは2か月連続の利下げに踏み切ったことを受けて10年国債利回りは出来高を伴って、週末にかけて、低下し、週間でも低下しました。

2019/8/16	2019/8/23	変化幅
7.422	7.242	-0.180

【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移
 (2016年1月1日～2019年8月23日)

【為替市場】

ルピアは前週末比、対米ドル、対円ともに上昇しました。週初はリスク回避姿勢が後退したことから、新興国通貨全般が堅調となりました。また、22日の予想外の利下げの後、BIの機動的な政策が好感され、債券市場が堅調となったことが背景となり、週末にかけてルピアは上昇しました。

2019/8/16	2019/8/23	変化率
0.7479	0.7508	+0.39%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ